



Data

(TDB企業コード：260307417)
(法人番号：7040001014906)

宝塚運行サービス 株式会社

所在地 山武郡芝山町岩山2376-13
成田営業所 成田市駒井野2091
成田国際空港第2貨物代理店ビル412号
代表者 前田 實氏 (昭和20年5月生)
電話番号 0479-77-4150
創業 1975年 (昭和50年) 4月
設立 1983年 (昭和58年) 7月
資本金 1000万円
業種 航空貨物及び介護用品運送、倉庫業、製造業務請負
(URL) <https://takarazuka-ts.co.jp>



専務取締役 前田 隆義氏

航空貨物の運送なら何でもお任せ

成田空港の開港当時から営業所を開設し、航空貨物の運送を手がけてきた宝塚運行サービス(株)。扱い貨物は多岐にわたり、これまで多くの輸送技術、ノウハウを蓄えてきた。同社の専務取締役前田隆義氏に話を聞いた。

— 御社の事業内容について教えてください

当社は、1975年4月、「宝塚運行商事」の屋号で一般貨物自動車運送を個人創業、1983年7月に宝塚運行サービス(有)へ法人改組しました。

創業当初は、羽田空港の航空貨物の運送を手がけていましたが、1978年5月に成田空港が開港した際、空港内に営業所を開設しました。

当社の主力事業である航空貨物の運送では、航空機で日本に到着して通関手続きを終えた貨物を荷主や店舗、倉庫などに輸送するほか、免税品など海外に持ち出される貨物の輸送も行ってい

ます。取り扱い品目は衣類、生鮮食品、雑貨から精密機器、電子部品など多岐にわたっています。商圏としては、受注面は千葉県内が主体ですが、運送については全国を対象としています。

また、介護保険適用の介護・福祉用のレンタル品(車イス、ベッド、エアマットなど)を店舗や個人宅、介護施設などへ運送しています。もともとは大手宅配業者が手がけていた事業ですが、当社の千葉営業所が引き継ぎ、運送から設置まで行うなど一貫した業務を手がけています。

当社の芝山町にある本店は、倉庫(約300坪)、配送センターも兼ねており、航空貨物の保管のほか、検品や箱詰めなどの物流加工も行っています。更に、製造業における製造ラインの各種業務請負も手がけており、それぞれの得意先の事業所内に佐倉営業所、茂原営業所を設置するなど、関係は深いものになっています。



事務所



車両

— 御社の特徴は

成田空港の開港当初から営業所を開設している運送会社は3社あり、当社はその1社でもありません。そのため、同業者間の知名度は相応に高く、長年培ってきた運送に関するノウハウがあり、どんな貨物でも対応できる体制が整っています。受注は荷主から直接請け負うケースは少なく、大手通関業者やフォワーダーから発注されることが多いですね。

当社は、何でも運ぶ「百貨店のような運送業者」を標榜していますので、トレーラーや軽トラックなど様々な車両を所有しており、他社で断られた特殊な案件でも柔軟に対応しています。中でも、動物を扱える業者は多くないため、温度設定のできる特殊な車両を使用して、研究用マウスなどの運送を行っています。

また、骨董品や美術品、精密機械などの運送にも対応していますし、珍しいところではF1マシンの運送を手がけた実績もあります。

当社の事業はいずれも労働集約型のため、人材確保と教育は当社にとって生命線でもあります。現在は、人事や賃金制度の再構築を行い、社員向けにコンプライアンスやマナー研修を実施するな



本店倉庫、配送センター

ど体制強化を図っています。

— 新型コロナウイルスの影響は

やはり、航空貨物も一時は減少しました。ただ、貨物の種類によって差があり、食品などは堅調な荷動きでした。幸いにも、当社は取り扱い品目が多岐にわたっているため、リスクが分散できたというところでしょう。

また、当社では徹底した感染拡大防止策を講じています。車両のハンドルやシフトレバーなどの消毒を義務づけ、ドライバーにはチェック表に記入させています。当社は介護用品の運送も行っており、配送先が個人宅や介護施設などですから、高齢者に感染させるわけにはいきません。徹底した感染防止策が必要なのです。

— 今後の見通し、展開を教えてください

当社では、個人向けに小ロットの運送サービスも拡充しています。例えば、訪日外国人向けに空港から国内の宿泊先までの荷物の輸送です。欧米の外国人向けに海外のサイトを通じて、輸送依頼や相談に対応できるようにしました。

また、本店での倉庫業にも注力していきます。当社の倉庫は遮熱構造になっていますので、外気との寒暖の差にさほど影響されず、商品を保管できますし、箱詰めなどの物流加工の受注も増やしていきたいと思っています。

当社は、車両や倉庫などの施設を有効に活用し、対応できる運送の幅を更に広げ、細かなニーズにも対応していきます。